

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 あなたの やくわり 📖 121~131

- 身の回りのものにあいている穴の役割について書かれた**説明文**です。
- 1 五十円玉の穴
- 触ったときに百円玉と区別するため。
- 2 プラグの先の穴
- コンセントの中の出っ張りに引っかけるため。↓プラグが抜けにくくなる。
- 3 植木鉢の底の穴
- いらない水を外に出すため。
- 4 しょう油さしの二つの穴
- 一つは、しょう油を出すため。
- もう一つは、空気が入るため。↓しょう油が、小さい穴を通して出るには、空気の通り道が必要。

1年 スイミー 📖 119~135

- 大きな魚を追い出すために、小さな魚たちが活躍する**物語**です。
- 場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読み取ります。
- 1 小さな魚たちをおそうまぐろ。
- 2 暗い海の底でのスイミー。
- 3 まぐろを追い出そうと知恵をしばらくスィミー。
- 4 一匹の大きな魚みたいになって、まぐろを追い出す小さな魚たち。

ぼくが、目になろう。



4年 世界一美しいぼくの村 📖 111~125

- アフガニスタンという国の、家族やふるさとを思う心をえがいた**物語**です。
- 次の時の、**ヤモ**の気持ちを読み取ります。
- 町で出会ったおじさんに戦争に行ったことを聞き、ハルーン兄さんの顔が思いうかがぶ。
- ハルーン兄さんが、春には戦争から帰ってきてほしいと願う。
- 買った小羊に、「バハール(春)」という名前を付ける。

戦争によって住んでいた村がなくなるなんて、悲しいわ……。



3年 ゆうすげ村の小さな旅館 📖 111~125

- ゆうすげ旅館のつぼみさんと、ウサギの娘美月との交流を描いた**物語**です。
- 場面の移り変わり**に注意して、物語のあらすじを読み取ります。
- 1 一人で旅館を切りもりしているつぼみさん。↓お客の世話が大変になる。
- 2 美月という娘が手伝いにやってくる。↓ウサギ大根でおいしい料理を作る。
- 3 大根の料理を食べたつぼみさんたちの耳がよくなる。
- 4 娘がウサギだったことが分かる。

美月がウサギであることを表すようなヒントがいくつか出てくるよ。見つけてみよう。



6年 中学へのMyトレーニング 📖 238~255

- 1月号の「中学へのMyトレーニング」では、小学校で学習した国語の内容が理解できているかどうかをチェックしました。2月号では、そのチェックに基づいて、**中学の国語につながる重要な学習内容が復習**できるようにしています。
- 特に、1月号のチェックで苦手だと診断された内容は、「**ここがポイント!**」のコーナーをよく読んで理解し、どの問題もできるようにしておきましょう。

中学入学までに、苦手なところをなくしておこう!



5年 ^{てつかおさお}手塚治虫 📖 238~255

- まんが家、**手塚治虫**の伝記です。
- 生涯にかいたまんが
- 原稿……十五万枚
- 作品……七百編
- アニメーション……約六十編
- 〈手塚治虫は〉
- 日本初のストーリーまんがを作り、まんがが芸術であると証明したまんが家。
- 凶画や工作が得意な子どもだった。
- 戦争を体験し、**命の尊さ**をうったえる作品をかいていく。

日本初のテレビアニメは、「鉄腕アトム」なんだって。

